



反核法律家

特集 2025総会



125

2025年 冬号

目 次

巻頭言	排外主義と力の依存の中で求められるもの	内藤 雅義	1
-----	---------------------	-------	---

＜特集＞ 2025総会

日本反核法律家協会2025年総会	総会決議	2
------------------	------	---

長崎訪問記～平和首長会議総会傍聴、ジョン・バローズ（John Burroughs）博士、 ジャックリーン・カバッソ（Jacqueline Cabasso）先生との懇談、平和公園・ 原爆資料館の見学など	森 一恵	27
--	------	----

核抑止を問う―国際法と核兵器禁止条約の視点から

（日弁連第67回人権擁護大会プレシンポジウム「核抑止に未来はあるか？

―被爆の実態と国際法から問い直す」埼玉弁護士会企画報告資料）

山田 寿則	30
-------	----

埼玉弁護士会主催・日本弁護士連合会人権擁護大会プレシンポジウム

谷川 生子	39
-------	----

歴史の検証と記憶の継承に向き合うユース・馬屋原瑠美さんに訊く

日本反核法律家協会事務局	42
--------------	----

日本政府の核兵器観の変遷

―「原爆裁判」における「転向」と現状―

大久保 賢一	47
--------	----

ピーター・ワイズ（Peter Weiss）氏逝去の報に接しお悔やみ申し上げます。

日本反核法律家協会	53
-----------	----

《NEW FACE》【第44回】

滝澤 修一	54
-------	----
